

初等練習機 T - 7 (空幕)



T - 7 初等練習機は、T - 3 の後継機として 12 年度に機種選定された。本機の特徴としては、ターボプロップ・エンジン搭載による性能向上と騒音低減が図られていること、及び冷房装置搭載とコックピットの操縦性居住性の向上が図られている。

[諸 元]				
乗 員		2 人		
機 体				
	全 長	8.59m		
	全 幅	10.04m	全 高	2.96m
エンジン	1 基			
	名 称	250 - B17F		
	出 力	離陸出力 450HP		
		連続最大出力 380HP		
	型 式	ターボプロップ・エンジン		
最大離陸重量		1,585kg		
性 能		最大巡航速度 203Kt		
		上昇限度 25,000ft		
[受 注]		富士重工業(株)		
[金 額]		11 機 22 億円		